

シグマソリューションズ

足こぎ車椅子寄付

大仙・県立リハセンへ1台

医療機関向けコンピュータシステムの開発・販売を行うシグマソリューションズ（秋田市卸町）は11日、大仙市協和の県立リハビリテーション・精神医療センターに、足こぎ車椅子1台を寄付した。

寄付したのは、手で車輪を

こぐ一般的な車椅子と異なり、足でペダルをこいで進む

「プロファンド」という製品。

脳卒中などで片足がまひした人のリハビリで役立ててもらおうと、同社の菊地定夫社長が佐山一郎副センター長に車椅子を渡した。

同社は今後、青森、岩手両県の医療機関にも同製品各1台を贈る。（佐々木真弥）



佐山副センター長（中央）に足こぎ車椅子を渡す菊地社長（左）